

やまびこ

上越市立
安塚小学校
学校だより

R4.5.19

NO.317

親子奉仕作業から ～働くことについて考える～



5月13日（金）に親子奉仕作業を行いました。多くの保護者の方に集まっていただき、子供たちと一緒に玄関前花壇の草取りやグラウンドの草取り、小石拾いをさせていただきました。あっという間に花壇やグラウンドは見違えるようにきれいになり、子供たちが安全に、そして豊かな気持ちで活動ができるようになりました。本当にありがとうございました。

さて、新年度初日の4月6日は、入学式準備がありました。作業後に子供たちには「自分から仕事を見つけて進んで働いていること」「楽しそうに仕事をしていること」を伝え、とても素晴らしい姿であることを話しました。その後も日々の子供の様子を見ていますと、どの学年の子供もよく働くことがわかりました。清掃の時間はもちろんのこと、給食の時間、委員会の時間、学習の後始末等、どんなときも進んで片付けたり、手伝ったりします。これらの子供の姿は、先日の親子奉仕作業の様子を見て、まさに保護者の皆様の姿が手本になっているのだと思いました。

身近な家族や地域の方が進んで働く姿、楽しく働く姿を見て、子供たちは働くことの尊さや喜びを学んでいるのだと思います。親子奉仕作業を通して、改めて家庭や地域の教育力を感じました。

5月の生活目標「相手の話をしっかり聞こう」



相手の話を聞くことはコミュニケーションの基本です。「そうだね」「よくわかるよ」など、受容的に話を聞いてもらうと心地よい気持ちになります。また、しっかり話を聞いてもらったあとに「私はこう考えるよ」「こうしたらどうかな」等、自分の考えを見直す視点をもらったり、アドバイスをしてもらったりすると、すっきりした気持ちになったりもします。

5月の生活目標は「相手の話をしっかり聞こう」

です。全校朝会では、6年児童がロールプレイでやり取りをする様子を見て、どのような話の聞き方がよいのかをみんなで考えました。そして、「今していることをやめる」「相手に体を向ける（相手を見る。態度で示す）」「反応する（うなずく。あいづちをうつ。返事をする）」「最後まで聞く」「関係のあるコメントを返す（質問する）」など、上手な話の聞き方を確かめることができました。

私たち教職員も児童一人一人の話をしっかり聞き、身近な「聞き方名人」になれるよう子供と一緒に取り組んでいきます。

子供の学びを充実させるために ～合同学習、アダプティブ教材の導入～

今年度から安塚小学校は、3・4年の複式学級に加え、5・6年も複式学級になりました。今後の入学予定児童数から、次年度は1・2年も複式学級になることが予想されます。上越市教育委員会からは、協働的な学びの機会を増やしたり、人と関わりながら得られる資質・能力をより育成したりするために、大島小学校との合同学習を可能にするための予算を確保していただきました。また、ICTを活用して学習内容をより深めることができるように、一人一台のiPadで使える教材を購入していただくことになりました。

今後、合同学習やアダプティブ教材を取り入れながら、子供の学びがより一層充実できるようにしていきます。

〈 6月の主な予定 〉



1日（水）	大島小交流（3・4年） 学校訪問カウンセラー来校	21日（火）	クラブ活動
2日（木）	第1回保小連絡会、耳鼻科検診	23日（木）	5・6年生修学旅行①（佐渡）
7日（火）	全校朝会、1年防犯教室	24日（金）	5・6年生修学旅行②（佐渡）
9日（木）	大島小交流（5・6年） ALT来校、眼科検診	28日（火）	クラブ活動、健康チェック 大島小交流（3～6年）
10日（金）	安全点検、避難訓練	29日（水）	健康チェック
15日（水）	学校訪問カウンセラー来校	30日（木）	大島小交流（1・2年） ALT来校